

## オンライン授業のモデル

### 【使用アプリ】

- ・ロイロノート（授業支援アプリ）
- ・Zoom（ビデオ会議システム）

### 【遠隔授業の流れ】

	主な活動	使用アプリ	活動の内容	活動の様子
1	健康観察を行う。 (10分程度)	ロイロノート  Zoom	・ロイロノートのカードに健康状態を記入し、提出箱に提出する。 ・Zoomのビデオ会議で、健康状態を確認する。	
2	課題を説明する (10分程度)	Zoom	・Zoomのビデオ会議を使用して、課題を説明する。画面共有機能を使用することで、デジタル教科書・プレゼンテーションスライド・タブレット端末の画面等を提示することができる。	 課題提示
3	児童生徒の答えや考え方を共有する (10分程度)	ロイロノート (回答共有)	・「送る」機能で、児童生徒に学習課題や問題を送ることができる。「提出」機能で学習課題の成果物や問題の回答などの提出期限を設定して回収することができる。また、提出箱の提出物は、児童生徒に共有させることができるため、お互いの学びを深めることができる。	 課題解決学習→提出
4	発表 (10分程度)	Zoom  ロイロノート	・ロイロノートやZoomのビデオ会議を使用して、発表を行う。 ・提出箱に提出されたカードを生徒発表機能で提示しながら発表する。	 発表
5	ふりかえり (5分程度)	Zoom  ロイロノート	・ふりかえりをノートや学習シートに記入し、写真に撮り、提出箱へ送る。 ・ふりかえりをロイロノートのカードに直接記入し、提出箱へ送る	 ふりかえり